

公益社団法人 全国珠算教育連盟

公式フラッシュ暗算

ユーザーマニュアル

一斉検定

賞状印刷

競技会

第3版



版数	発行日	改訂内容
第1版	2020年9月18日	初版発行
第2版	2021年7月15日	(P7) 3.(1) 「注意：Windows 7のパソコンをご使用になる場合」を追記 ソフトの仕様変更に伴い改訂
第3版	2024年2月15日	(P25) 競技会ソフト改定に伴い「問題の 出題（まとめて問題を設定する場合）」を追記

はじめに.....	4
1. ソフト内容.....	5
(1) ソフトの種類.....	5
(2) インストール要件（インストールできるパソコンの種類）.....	5
2. 支部でフラッシュ暗算検定をするための流れ.....	6
(1) 初めて教室でフラッシュ暗算検定を行う場合の準備.....	6
(2) フラッシュ暗算検定の準備から賞状印刷までの流れ.....	6
3. ソフトのインストール方法（全ソフト共通）.....	7
(1) インストールの流れ.....	7
4. ソフトの起動方法.....	9
5. 一斉検定の操作方法.....	10
(1) 検定用問題の作成・確認・保存.....	10
(2) 検定実施.....	11
(3) 検定実施（途中から）.....	11
(4) フォントサイズの変更.....	12
6. 賞状印刷ソフトの操作方法.....	13
(1) 新規受験者の登録.....	14
(2) 登録済み受験者情報の修正.....	15
(3) 登録済み受験者の削除.....	15
(4) 登録済み受験者の受験履歴の確認・削除・印刷.....	16
(5) 合格者の登録.....	17
(6) 受験結果一覧の印刷.....	17
(7) 賞状の印刷.....	18

(8) 受験結果のリセット（賞状印刷データのリセット） .....	18
(9) 検定用データの作成・統合 .....	19
(10) バックアップの作成.....	21
7. 賞状印刷の設定について.....	22
(1) 賞状印刷画面の説明 .....	22
(2) 初めて賞状を印刷する場合のレイアウト調整作業 .....	23
8. 競技会の操作方法 .....	24
(1) 問題の出題（1問ずつ問題を設定する場合） .....	24
(2) 問題の出題（まとめて問題を設定する場合） .....	25
(3) 競技会名・フォントサイズ・制限時間の設定 .....	26
9. 競技会・一斉検定の事前確認・準備について .....	27
(1) 競技会・検定のために必要な準備物.....	27
(2) 会場（試験会場・競技会場）への事前確認 .....	28
(3) 前日・当日の準備・注意事項 .....	29
(4) 補足事項.....	30
10. よくある質問 .....	31



## はじめに

本ソフトはパソコンが苦手な方でも初めて導入される方でもパソコンが 1 台あれば**簡単**にフラッシュ暗算の検定及び競技会を実施できます

インターネットへの接続は**不要**です

フラッシュ暗算を導入に必要なものは下記の通りです

- ①パソコン 2 台（内 1 台は予備）
- ②マウス 1 個
- ③テンキー 1 個

### **●以下支部で検定を行う場合のみ必要**

- ④プリンター 1 台

導入に際しては本マニュアルをお読みになってフラッシュ暗算の競技会や検定を実施してください

興味があっても「パソコンがない」「やり方が分からない」「インストール方法が分からない」といった場合は製造業者までいつでもご相談ください

出来るまで製造業者がサポートさせていただきます

# 1. ソフト内容

## (1) ソフトの種類

### ①一斉検定ソフト

【概要】

一斉検定ソフトは支部で段位検定を実施することができるソフトです

【機能】

・一斉検定実施機能

### ②賞状印刷ソフト

【概要】

「①一斉検定ソフト」で合格した受験者の賞状を印刷することができます

【機能】

・合格者登録機能                      ・賞状印刷機能  
・バックアップ機能                    ・受験者氏名登録機能                    ・受験結果印刷機能

### ③競技会ソフト

【概要】

秒数・口数・桁数を自由に設定したフラッシュ暗算の問題を出題できます

【機能】

・フラッシュ暗算 出題機能

## (2) インストール要件 (インストールできるパソコンの種類)

①使用できるパソコン OS : Windows7、Windows8 (8.1) 、Windows10、Windows11

(WindowsXp・WindowsVista 及び macOS ではご利用できません)

②本ソフトウェアを使用できるのは**支部または地区**が所有されているパソコンのみになります

**支部または地区**が所有されているパソコンであれば何台でもインストールできます

## 2. 支部でフラッシュ暗算検定をするための流れ

### (1) 初めて教室でフラッシュ暗算検定を行う場合の準備

- ① 一斉検定ソフト・賞状印刷ソフトをパソコンにインストールする

(p7「4. ソフトのインストール方法(全ソフト共通)」)

※検定の実施と賞状の印刷のため、上記2つのソフトをパソコンにインストールする必要があります

### (2) フラッシュ暗算検定の準備から賞状印刷までの流れ

#### 【検定の実施前日までに】

- ① 賞状のレイアウトを調整する (p22「10. 賞状印刷の設定について」)
- ② 検定問題を作成する
- ③ 検定問題(解答)を印刷・バックアップする
- ④ 検定を実施するパソコンで実際に問題が出題されるか確認する

#### 【検定の当日】

- ⑤ 一斉検定ソフトで検定を実施する (p11「(2) 検定実施」)

#### 【検定の実施終了後】

- ⑥ 採点を行い合格者を確認する
- ⑦ 賞状印刷ソフトで合格者を登録する
- ⑧ 賞状印刷ソフトで受験結果一覧を印刷する (p17「(6) 受験結果一覧の印刷」)
- ⑨ 賞状印刷ソフトで賞状を印刷する (p18「(7) 賞状の印刷」)
- ⑩ 賞状印刷ソフトでデータをバックアップする (p21「(10) バックアップの作成」)
- ⑪ 賞状印刷ソフトで受験結果をリセットする (p18「(8) 受験結果のリセット」)

※次回の検定を行う際は②から始める



### 3. ソフトのインストール方法（全ソフト共通）

#### （1）インストールの流れ

**注意：ここで表示される画面は先生がご自分のパソコンで見られる画面とは必ず一致するとは限りません**

**パソコンの種類や設定によって違う文言や表現の場合もございますのでご注意ください**

**注意：Windows 7 のパソコンをご使用になる場合**

**使用の可否にかかわらず一斉検定・競技会を使用するパソコンに賞状印刷ソフトをインストールしてください**

**（インストールをされない場合、競技会ソフト・一斉検定ソフトが起動しない場合があります）**


#### ① ソフトをダウンロードする

全珠連のホームページを開き【会員専用ページ】にログインして「ダウンロード一覧」から必要なソフト名（「一斉検定」or「賞状印刷」or「競技会」）を探してクリックしてください

#### ② ダウンロードしたフォルダを開く

①でダウンロードしたときに任意のフォルダに変更していなければ「ダウンロード」フォルダに保存されます

●ダウンロードフォルダの開き方

・**キーボード**の左下にある（Windows マーク）が**ついたボタンを押しながら「E」ボタンを押す**

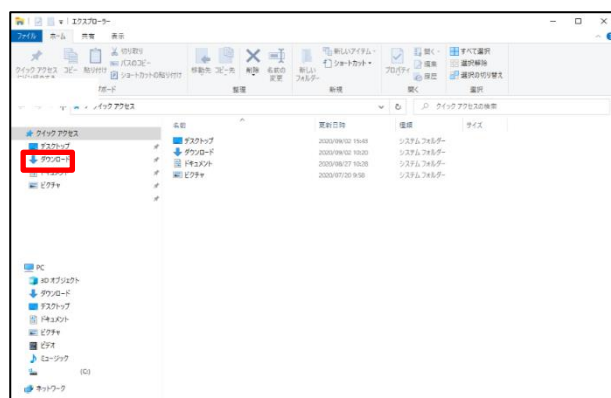
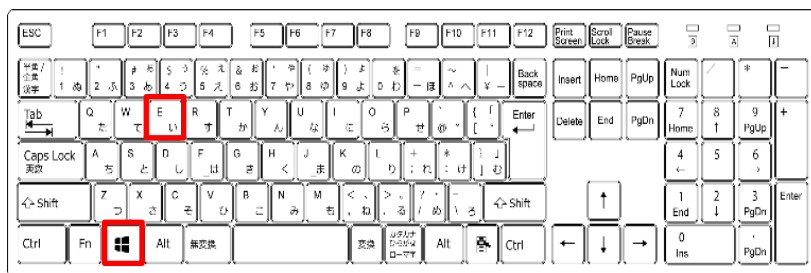
・エクスプローラー画面の左側の列にある「ダウンロード」を左クリック

#### ③ ダウンロードしたフォルダ内にある「英数字のファイル」をダブルクリックする

例：1e457563350f5328f64ab0ff0db7878e-1

●①でダウンロードした日時のファイルを実行してください

#### ④ 「一斉検定」or「賞状印刷」or「競技会」をダブルクリックする



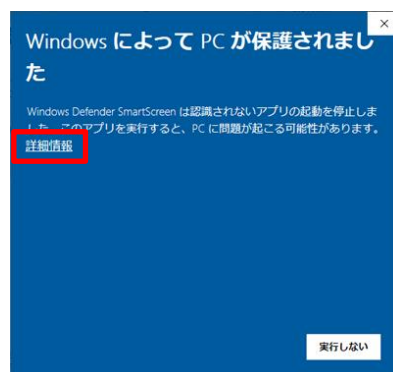
## ⑤「 setup (.exe) 」をクリックする（セットアップウィザードが表示されます）

※お使いのパソコンの状況によって下記文言が表示される可能性があります

### 【Windows によってパソコンが保護されました】【現在 SmartScreen を使用できません】

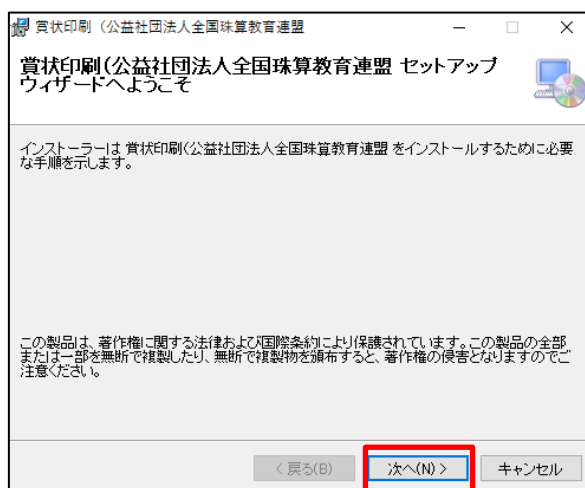
上記文言が表示された場合は「実行」をクリックしてください

「実行」ボタンが表示されない場合は「詳細情報（右図赤枠内）」をクリックすると表示されます



## ⑥「インストールが完了しました」と表示されるまで

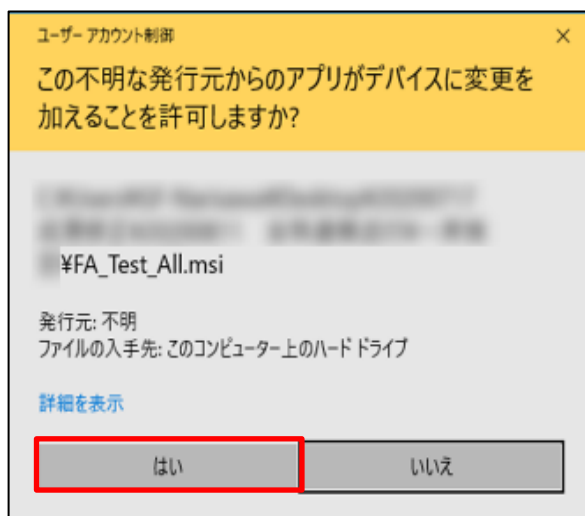
### 「次へ」ボタンをクリックする



※途中でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」「許可」などをクリックする

## ⑦ 「インストールが完了しました」と表示されたら「閉じる」

### ボタンをクリックする



## 4. ソフトの起動方法

- デスクトップ画面に表示されている下記アイコンを探しクリックする

※デスクトップ画面とは？ → パソコンを起動した後に現れる一番基本となる画面

競技会ソフトのみ配布された USB を差した状態でのみご使用になれます

USB がない場合、ソフトは起動しません

※表示されるアイコン



- 本ソフトは全珠連会員専用ソフトのため、1年に1回パスワード入力が必要になります

初回（2020年9月～2021年8月まで有効）のパスワードは「**s58918**」です

2年目以降のパスワードは更新時にお知らせします

### ● ご注意

・各ソフトを起動した際に、一番最初の画面で止まってしまった場合は、ご使用になるパソコンにインストールされているウイルス対策ソフトによって起動を阻止された可能性があります

その場合は、各ウイルス対策ソフトで各ソフトを検査の対象外に設定してください

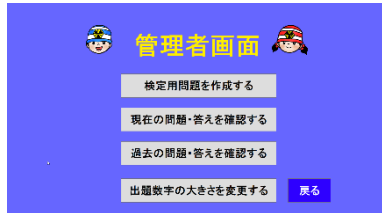
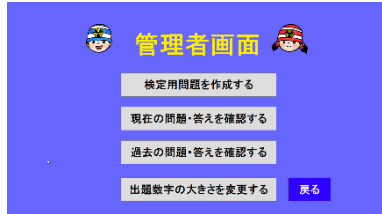
ソフトが止まってしまう、起動しない場合は製造会社までお問い合わせください

## 5. 一斉検定の操作方法


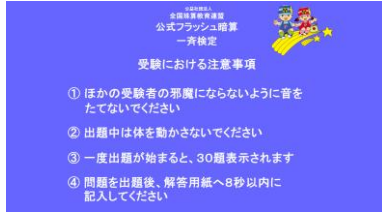
### ●機能一覧

No	機能	概要	操作方法
(1)	検定用問題作成	検定に使用する問題を作成します	p10 (1) 検定用問題の作成・確認・保存
(2)	検定実施	検定を実施する機能	p11 (2) 検定実施
(3)	検定実施 (途中から実施)	途中の問題から検定を実施する機能	p11 (3) 検定実施 (途中から)
(4)	フォントサイズの変更	フォントサイズを変更できます	p12 (4) フォントサイズの変更

### (1) 検定用問題の作成・確認・保存


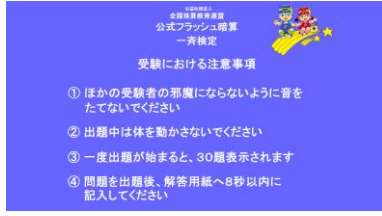
<p>①「管理者画面」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「検定用問題を作成する」ボタンをクリックする</p>	
<p>③「現在の問題・答えを確認する」ボタンをクリックし 作成した問題の確認をする</p>	
<p>④「USBに保存する」ボタンをクリックし、保存するUSBを選択し保存する（印刷する場合は「印刷する」ボタンをクリックし印刷する） ※パソコンが不具合により壊れてしまった場合のバックアップのため、USBなどの外付けのハードディスクやUSBメモリに保存してください</p>	

## (2) 検定実施

<p>①右図赤枠内の「問題作成日」が実際に作成された日か確認し 「検定開始」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「受験における注意事項」を受験者に確認してもらう 確認がおわったら、エンターキーを押す</p>	
<p>③「確認問題を出題する」ボタンをクリックし、受験者が表示される数字・音が聞き取れるか確認をする（表示される問題は固定です）</p>	
<p>④「出題を開始する」ボタンをクリックし検定を開始する</p>	

## (3) 検定実施（途中から）

検定の実施中に何らかの原因で途中から出題出来なかった場合に指定した問題から出題することが可能です

<p>① 右図赤枠内の「問題作成日」が実際に作成された日か確認し 「検定開始」ボタンをクリックする</p>	
<p>②エンターキーを押す</p>	

<p>③「確認問題を出題する」ボタンをクリックし、受験者が表示される数字・音が聞き取れるか確認をする（表示される問題は固定です）</p>	
<p>④「途中から出題する」ボタンをクリックする</p>	
<p>⑤出題を開始する問題番号を選択し「指定した問題から開始する」ボタンをクリックする</p>	

#### (4) フォントサイズの変更

<p>①「管理者画面」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「出題数字の大きさを変更する」ボタンをクリックする</p>	
<p>③フォントサイズを変更して「戻る」ボタンをクリックする</p>	

## 6. 賞状印刷ソフトの操作方法

### ●機能一覧

No	機能	概要	操作方法
(1)	新規受験者の登録	初めて受験する受験者情報を登録できます	p14 (1) 新規受験者の登録
(2)	登録済み受験者の修正	既に登録済みの受験者情報を修正できます	p15 (2) 登録済み受験者情報の修正
(3)	登録済み受験者の削除	既に登録済みの受験者情報を削除できます	p15 (3) 登録済み受験者の削除
(4)	過去の受験履歴の確認・削除・印刷	受験者の過去の過去の受験履歴の確認・削除・印刷ができます	p16 (4) 登録済み受験者の受験履歴の確認・削除・印刷
(5)	合格者の登録	合格者を登録できます	p17 (5) 合格者の登録
(6)	受験結果一覧の印刷	個別検定ソフトで行った検定の結果・賞状印刷で登録した合格者の一覧を印刷できます	p17 (6) 受験結果一覧の印刷
(7)	賞状の印刷	合格者の印刷をできます	p18 (7) 賞状の印刷
(8)	受験結果のリセット	受験履歴のリセットができます	p18 (8) 受験結果のリセット
(9)	検定用データの作成・統合	2台以上のパソコンで検定を行うためのデータの作成・統合を行います	p19～p21 (9) 検定用データの作成・統合
(10)	バックアップの作成	バックアップを作成できます	p21 (10) バックアップの作成

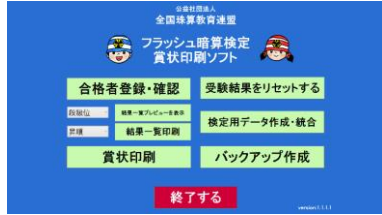

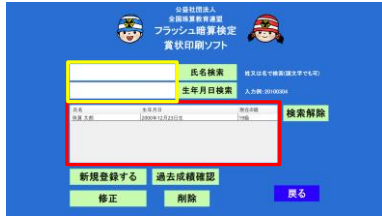



# (1) 新規受験者の登録

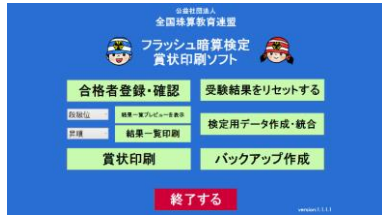
<p>①「合格者登録・確認」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「新規受験者登録・修正」ボタンをクリックする</p>	
<p>③「新規登録する」ボタンをクリックする</p>	
<p>④姓・名・生年月日をそれぞれ入力し、「登録する」ボタンをクリックする 過去に合格したことのある人は「既得級」を選択</p>	



## (2) 登録済み受験者情報の修正

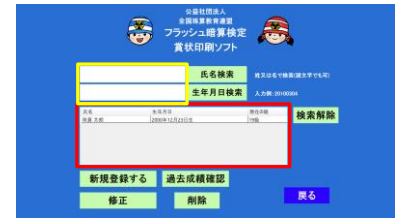
<p>①「合格者登録・確認」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「新規受験者登録・修正」ボタンをクリックする</p>	
<p>③右図の赤枠内から修正したい受験者を左クリックし、「修正」ボタンをクリックする</p> <p>(受験者が探せない場合は探したい受験者情報を右図の黄枠内に姓か名(上段)、または生年月日(下段)を入力し、それぞれ検索ボタンをクリックすると対象の受験者が存在すれば赤枠内に表示されます)</p>	
<p>④修正したい情報を修正し、「修正する」ボタンをクリックする</p>	

## (3) 登録済み受験者の削除

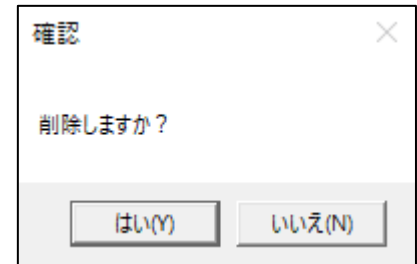
<p>①「合格者登録・確認」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「新規受験者登録・修正」ボタンをクリックする</p>	

③右図の赤枠内から修正したい受験者を左クリックし、「削除」ボタンをクリックする

(受験者が探せない場合は探したい受験者情報を右図の黄枠内に姓か名(上段)、または生年月日(下段)を入力し、それぞれ検索ボタンをクリックすると対象の受験者が存在すれば赤枠内に表示されます)

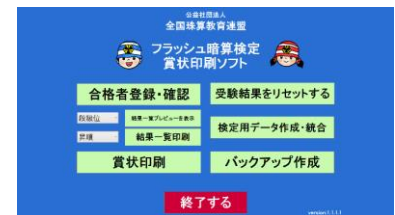


④確認メッセージが表示されたら「はい」をクリックする

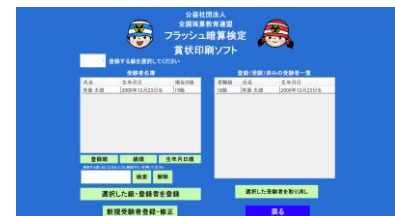


#### (4) 登録済み受験者の受験履歴の確認・削除・印刷

①「合格者登録・確認」ボタンをクリックする



②「新規受験者登録・修正」ボタンをクリックする

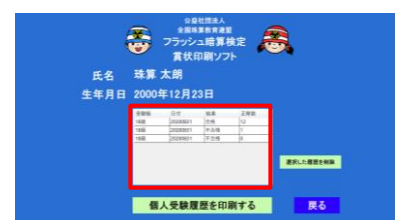


③右図の赤枠内から過去の受験履歴を確認したい受験者を左クリックし、「過去成績確認」ボタンをクリックする



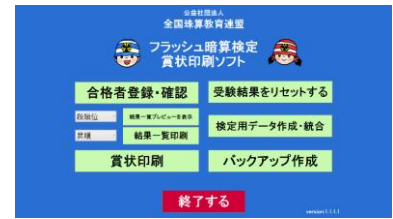
④過去の受験履歴を削除したい場合は右図の赤枠内から該当行をクリックし、「選択した履歴を削除」ボタンをクリックする

過去の受験履歴を印刷したい場合は「個人受験履歴を印刷する」ボタンをクリックする



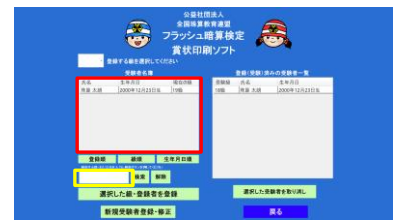
## (5) 合格者の登録

①「合格者登録・確認」ボタンをクリックする



②登録する級と受験者を選択し、「選択した級・登録者を登録」ボタンをクリックする

(受験者が探せない場合は探したい受験者情報を右図の黄枠内に姓か名を入力し、それぞれ検索ボタンをクリックすると対象の受験者が存在すれば赤枠内に表示されます)



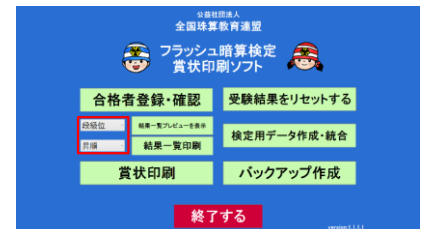
③登録(受験)済み受験者一覧に登録した受験者が表示されているか確認する

## (6) 受験結果一覧の印刷

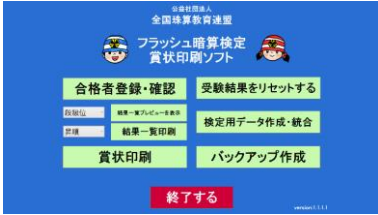
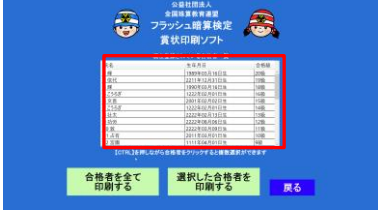


①結果一覧に表示される受験者の並び順を選択する  
(右図赤枠内)

②印刷プレビューを表示する場合は「結果一覧プレビューを表示」ボタンをクリックする

③「結果一覧印刷」ボタンをクリックする



## (7) 賞状の印刷

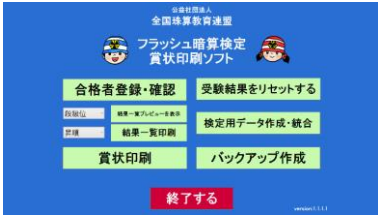
<p>①「賞状印刷」ボタンをクリックする</p>	
<p>②右図の赤枠部分に登録されている合格者を確認し、「合格者を印刷する」ボタンをクリックする</p> <p>※特定の合格者のみ印刷を行いたい場合は、赤枠内の合格者一覧から印刷したい合格者をクリック（複数選択可）して「選択した合格者を印刷する」ボタンをクリックする</p>	
<p>③印刷設定を行う</p> <p>(詳しくは p22 「7. 賞状印刷の設定について」を参照)</p>	
<p>④「級位を印刷」または「段位を印刷」ボタンをクリックする</p>	
<p>⑤確認メッセージが出てきたら「はい」をクリックする</p>	

## (8) 受験結果のリセット（賞状印刷データのリセット）

・受験結果をリセットすると賞状印刷のデータもすべてリセットされます

必ず**すべての賞状を印刷してから**行ってください

・**受験結果をリセットすると受験者のデータに合格した級・段位が既得級として登録**されます

<p>①「受験結果をリセットする」ボタンをクリックする</p>	
<p>②確認メッセージが出てきたら「はい」をクリックする</p>	


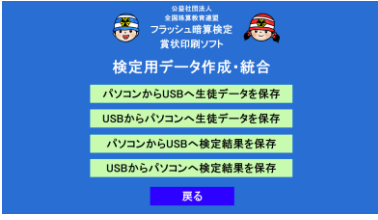
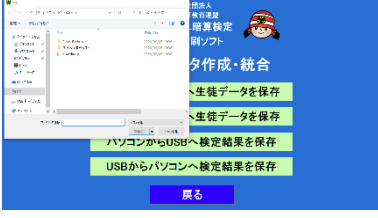
## (9) 検定用データの作成・統合

※一斉検定（支部検定）では使用しません

### I. パソコンから USB へ生徒データをコピーする

<p>①「検定用データ作成・統合」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「パソコンから USB へ生徒データを保存」ボタンをクリックする</p>	
<p>③保存する USB を選択し、「OK」ボタンをクリックする</p>	
<p>④USB を開き、対象ファイルが保存されているか確認する 対象ファイル名「生徒情報(フラッシュ暗算) + 日時」</p>	

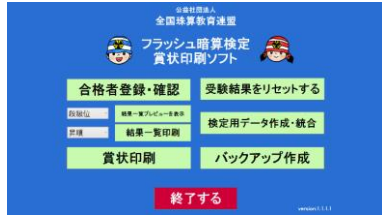
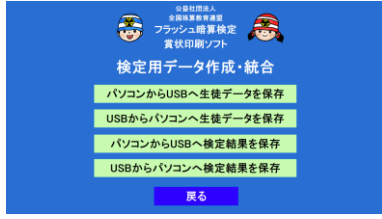
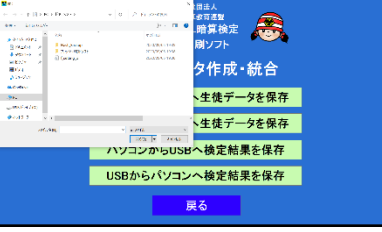
## II. USB からパソコンへ生徒データをコピーする

<p>①「検定用データ作成・統合」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「USB からパソコンへ生徒データを保存」ボタンをクリックする</p>	
<p>③取り込むファイルを選択し「開く」ボタンをクリックする 取り込むファイル名：「生徒情報(フラッシュ暗算) + 日時」 (日時は最新のものをお選びください)</p>	

## III. パソコンから USB へ検定結果をコピーする

<p>①「検定用データ作成・統合」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「パソコンから USB へ検定結果を保存」ボタンをクリックする</p>	
<p>③保存する USB を選択し、「OK」ボタンをクリックする</p>	
<p>④USB を開き、対象ファイルが保存されているか確認する 対象ファイル名「検定結果データ (フラッシュ暗算) + 日時」</p>	

#### IV. USB からパソコンへ検定結果をコピーする

<p>①「検定用データ作成・統合」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「USB からパソコンへ検定結果を保存」ボタンをクリックする</p>	
<p>③取り込むファイルを選択し「開く」ボタンをクリックする 取り込むファイル名：「検定結果データ（フラッシュ暗算） + 日時」 （日時は最新のものをお選びください）</p>	

### （ 1 0 ） バックアップの作成

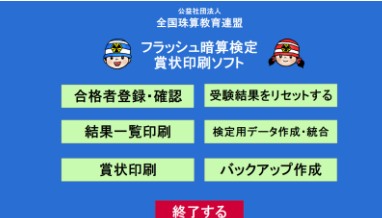
バックアップを作成しておく、パソコンのトラブル等によるデータの消失を防げます

定期的（1 か月ごと・検定実施ごと）なバックアップを推奨いたします

また、同じパソコン内ではなく、別なパソコンにコピーしていただくため、USB 等をお持ちの場合は USB へバックアップしていただき他のパソコンに保存されることを推奨いたします

USB 等をお持ちでなくても誤ってデータを消失してしまった場合にはデータを復活させることが出来る場合がございますのでパソコン内にバックアップ処理をお願い致します

※過去のデータを復活させたい場合はグリーンフィールドにお問い合わせください

<p>①「バックアップ作成」ボタンをクリックする （※バックアップファイルは「ドキュメントフォルダ」内→ 「Flash_Backup」内に日付ごとのフォルダで保存されています）</p>	
<p>②バックアップ先を選択して「OK」ボタンをクリックする</p>	

## 7. 賞状印刷の設定について

### (1) 賞状印刷画面の説明

	横位置	縦位置	フォント(字体)	文字の大きさ
合格級	600	200	MS P明朝	50
氏名	120	240	MS P明朝	40
生年月日	135	285	MS P明朝	16
賞状印刷日	500	425	MS P明朝	20
証書番号	100	0	MS P明朝	15
都道府県	365	220	MS P明朝	14

横位置は数値を増やすほど左に移動します  
縦位置は数値を増やすほど下に移動します

先頭証書番号を入力  
1  
都道府県  
滋賀県

個別検定の賞状を印刷する場合は下のマスにチェックを入れてください

賞状印刷日 2021 年 7 月 8 日 年を和暦で表示する

お試し印刷 級位を印刷 段位を印刷 戻る

①印刷枚数の表示：合格者の合計人数が表示されます

②位置の設定：賞状に印刷される各項目の位置とフォント（字体）をそれぞれ設定できます  
※フォントを変更する場合は現在のフォント名の右端にあるチェックマークをクリックするとフォントの一覧が表示されます

③賞状印刷日：賞状印刷日（合格日）を設定できます

④先頭証書番号/都道府県：先頭証書番号と都道府県を設定できます

⑤先頭証書番号/都道府県 印刷確認チェックボックス：

**一斉（支部）検定の場合はチェックを入れないでください**

⑥年 和暦表示 確認チェックボックス：チェックを入れると和暦で年が印刷されます

※パソコンに令和のデータがない場合は「**和暦表示**」をご利用できません（特に Windows 7）

（インターネットに接続していないと令和のデータが Windows アップデートで更新されないため）

※パソコンに令和のデータがあるか確認するにはチェックマークを入れた状態でお試し印刷を行ってください

データが入っていない場合は「2020 年」は「平成 32 年」と表示されます

## (2) 初めて賞状を印刷する場合のレイアウト調整作業

### ①仮のお名前で受験者氏名を登録する (p14 「(1) 新規受験者の登録」)

(賞状が印刷された際の文字のバランスを見るため、2・3・4・5・6・8・10・12・16文字のお名前を登録してください)

### ② ①で登録した仮受験者を合格登録する (p17 「(5) 合格者の登録」)

### ③賞状を普通紙 (A4) で印刷する (p18 「(7)賞状の印刷」)

(賞状を印刷するとプリンターによって若干ずれが生じます。必ず本番の賞状で印刷を行う前にレイアウトの調整を行ってください)

### ④印刷の位置を確認する

(印刷の位置を確認するには賞状の上に③で印刷した用紙を重ね光に透かして位置を確認してください)

### ⑤印刷位置が悪かった場合はレイアウトを変更する

### ⑥印刷位置が良くなるまで③～⑤を繰り返す

### ⑦賞状のレイアウト確認が終わったら「戻る」ボタンをクリックしトップページに戻る

「戻る」ボタンをクリックすると、自動で設定が保存されます

### ⑧仮受験者の合格履歴を削除する (p16 「(4) 登録済み受験者の受験履歴の確認・削除・印刷」)

(履歴を削除しないと検定実施時の合格履歴に影響が出てしまいます。必ず合格履歴を削除してください)

### ⑨仮登録の受験者を削除する (p15 「(3)登録済み受験者の削除」)

## 8. 競技会の操作方法

### ●機能一覧

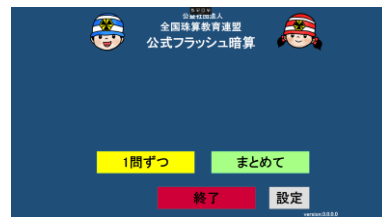
No	機能	概要	操作方法
(1)	問題の出題	問題を出題する機能	p24 (1) 問題の出題
(2)	競技会名・フォントサイズ・制限時間の設定	競技会名・フォントサイズ・制限時間を設定できる機能	p25 (2) 競技会名・フォントサイズ・制限時間の設定

### (1) 問題の出題 (1問ずつ問題を設定する場合)

<p>①「1問ずつ」ボタンをクリックする</p>	
<p>②桁数・口数・秒数を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桁数・口数はボタンから選択、秒数は入力する (※秒数は 100 分の 1 秒まで設定可能)</li> <li>・検定に準拠した問題を出題する場合は「検定級・段から選択」ボタンをクリックし、出題したい級・段のボタンをクリックする</li> </ul>	
<p>③設定した桁・口・秒数を確認して、「スタート」ボタンをクリックする</p>	
<p>④・答えを表示せずに 2 問目以降を出題する場合は「次の問題へ」ボタンをクリックする (②に戻る)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・答えを表示する場合は、「答えを表示」ボタンをクリックする</li> <li>・まったく同じ問題 (出題数字も同じ) を出題したい場合は「同じ問題を出題」ボタンをクリックする (出題数は 1 題分増えません)</li> </ul>	

## (2) 問題の出題 (まとめて問題を設定する場合)

①「まとめて」ボタンをクリックする



② 右図赤枠のプルダウンから出題または保存する番号 (保存名を変更している場合は保存名) を選択する



③ 出題する問題数の数だけ、桁数・口数・秒数を右図赤枠内で入力する

(すでに保存している内容を出題する場合は上記は行わず「出題」ボタンをクリックする)



④ 入力した内容を保存する場合は、「保存」ボタンをクリックする

保存名を変更する場合は右図赤枠に入力してか「保存」ボタンをクリックする



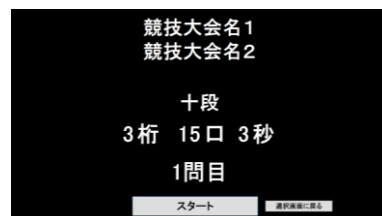
⑤ 右図赤枠内のスタート方法を選択して、「出題」ボタンをクリックする

手動スタートの場合：すべての問題でスタートボタンを押す必要があります

オート(〇〇秒)の場合：2問目以降問題が一定秒数で自動で出題されます

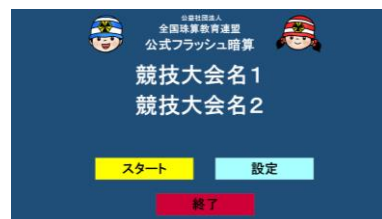


⑥ 「スタート」ボタンをクリックする



### (3) 競技会名・フォントサイズ・制限時間の設定

①「設定」ボタンをクリックする



②変更したい項目を設定して「戻る」ボタンをクリックする

※回答制限時間を設定しない場合は「なし」を選択すると、カウントダウンが行われなくなります



## 9. 競技会・一斉検定の事前確認・準備について

### (1) 競技会・検定のために必要な準備物

名称	要否	必要個数
パソコン	必須	※2 台以上
マウス	必須	パソコンの台数と同じ
テンキー	必須	〃
延長コード	必須	パソコンとプロジェクター用に個数を調整する
プロジェクター	会場側で準備できれば不要	実施する箇所の合計
プロジェクター用コード (VGA (D-sub) 端子)	会場側で準備不要	実施する箇所の合計
スクリーン	会場側で準備できれば不要	実施する箇所の合計
音声ケーブル	会場側で準備できれば不要	実施する箇所の合計
スピーカー	会場側で準備できれば不要	実施する箇所の合計
(競技会用ソフト USB)	競技会のみ必須	2 本

※パソコンの台数について

1 つの会場で 2 箇所以上同時に実施する場合は

「同時に実施する箇所」の合計 + 予備 1 台をご用意ください

(なぜか当日になりパソコンが壊れるなどトラブルなどがよく起きます。予備のパソコンをご用意ください)

## (2) 会場（試験会場・競技会場）への事前確認

### ①会場に下記を確認する

#### I. プロジェクターの有無

- プロジェクターがある場合

- ・パソコンとプロジェクターを接続する端子（パソコンとプロジェクターを接続する線の種類）を確認する（理想はVGA（D-sub）端子）

- プロジェクターがない場合

- ・支部（または地区）で所有するプロジェクターを使用するか実施場所が狭い場合はパソコン本体のみで実施する

※基本的にパソコンからテレビに出力はお勧めしません（映像と音声が合わない可能性があります）

#### II. スクリーンの有無

- スクリーンがある場合→スクリーンに投影する

- スクリーンがない場合→（白い）壁に投影する

#### III. パソコンの音をスピーカーから出力できるか

- 出力できる場合

- ・パソコン設置場所からパソコンとスピーカーの音声ケーブルが届くか確認する
- ・音量の調整方法を確認する

- 出力できない場合

- ・パソコンからの出力で会場内に聞こえるか確認する
- ・聞こえない場合はパソコン用の持ち運び可能な卓上スピーカーなどを準備する

#### IV. 会場の明るさの調整を出来るか

- カーテンを閉めることができるか、会場の前方（スクリーンのあたり）のみ照明を消すことができるか確認する

## ②会場下見での確認事項

### I. プロジェクターを置く場所（台）があるか

- ・プロジェクターの電源コードがコンセントに届くかどうか

### II. パソコンを置く場所（台）があるか

- ・パソコンを置く位置からプロジェクターまでの線（プロジェクター用コード）の長さ
- ・パソコンとスピーカーをつなぐ線が届くか
- ・パソコンの電源コードがコンセントに届くかどうか

### III. パソコン・スピーカー・プロジェクターの配線が参加者（受験生・先生）の動線上に這わせない位置を確認する

参加者の動線上に配線をする場合は養生テープなどで引っ掛からないようにする

### IV. 可能であれば実際に機材を準備し、フラッシュ暗算を行ってみる

## （3）前日・当日の準備・注意事項

### ①前日（まで）の準備

使用するパソコンを起動し、一斉検定ソフト・競技会ソフトで実際にフラッシュ暗算ソフトが問題なく起動するか必ず確認する

### ②当日の注意事項

#### I. 本番までにパソコンを起動しフラッシュ暗算が起動するか確認する

#### II. 実際の機材（プロジェクター・スピーカー）を使用しフラッシュ暗算が問題ないか確認する

## (4) 補足事項

### ①パソコンとプロジェクターを接続する端子が HDMI ではない理由について

- ・HDMI で接続すると映像と一緒に音声もプロジェクターへ送られます

(D-sub の場合は映像のみ)

- ・プロジェクターは音があまり大きく聞こえない場合があるので会場にスピーカーがある場合はスピーカーから出力することをおすすめします

また、HDMI で音声を送ると若干音が遅れて聞こえる場合があります

- ・もし使用できるプロジェクターが HDMI しかない場合は、HDMI で繋いだ状態で音声の出力先をスピーカー（またはパソコン）に変更することが可能です

(詳しくはインターネットで「パソコン 音声 出力先 変更」と検索してください)

### ②パソコンからテレビに繋ぐのがおすすめではない理由について

- ・パソコンとテレビでは音声の出力形式が違います

そのため、パソコンからの音声をテレビに出力すると音ズレが起こります

もし、テレビを使用してフラッシュ暗算を行う場合は音声の出力先をパソコンにして行ってください

(上記内容は必ず映像と音声ズレないといったものではありません。必ず事前にフラッシュ暗算を行い、映像と音声の問題無い事を確認してから検定および競技会を行ってください)

## 10. よくある質問

①出題する数字のフォントを変更することはできますか？

→検定を受験される方が同じ条件で受験できるようにするためできません

②ソフトをパソコンから削除（アンインストール）したいです

→パソコンの「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」→ソフト名一覧からアンインストールする  
「ソフト名＋（公益社団法人全国珠算教育連盟 公式フラッシュ暗算）」をダブルクリック  
画面の表示に従いアンインストールする

③ソフトが起動しません

→ウイルスソフトが起動しているとソフトがブロックされる場合があります  
ウイルスソフトがフラッシュ暗算ソフトをブロックしないように設定してください

④フラッシュ暗算を行うにあたりテンキーが必要とありますが、パソコンのキーボードで数字を入力してはだめなのでしょうか？

→入力自体はキーボードでも可能です

ただし、ノートパソコンをご使用の場合、キーボードが故障するとパソコン本体を修理に出さなければなりません  
外付けテンキーの場合は壊れてしまってもテンキーだけ購入しなおせばよいのでおすすめです



## ■ご注意

「一斉検定ソフト」及び「賞状印刷ソフト」の著作権は(公社)全国珠算教育連盟にあります

「競技会ソフト」の著作権は(株)グリーンフィールドにあります

((株)グリーンフィールドから(公社)全国珠算教育連盟へ使用許諾済)

このソフトウェア及びマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません

このソフトウェア及びマニュアルは(公社)全国珠算教育連盟 会員のみ使用できます

著作権所有者の承諾なしに無断で使用することはできません

このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果については一切責任を負いかねますのでご了承ください

Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です

その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です



# 公益社団法人 全国珠算教育連盟

<本部事務局>

〒601-8438 京都市南区西九条東比永城町 28

<東京事務局>

〒110-0004 東京都台東区下谷 2 丁目 17-4

## ●ソフトのインストール・操作に関するお問い合わせ先

# 📞 グリーンフィールド

営業時間：月～金（祝日を除く）10：00～17：00

## 045-574-5228（直通）

〒230-0014 横浜市鶴見区諏訪坂 5-47

TEL:045-574-4865(代表) FAX:0120-091-788

E-mail:shop@soromon-site.com

